

## 大山崎町商工会と京都府事業承継・引継ぎ支援センターの連携で 創業希望者との第三者承継が成約

事業譲渡：ヨガスタジオ ブルーコスモス 竹内有子さん

事業譲受：千足亜矢子さん(創業希望者) / 紹介支援：京都中央信用金庫

### 事業承継までの経緯

- ▶ヨガスタジオブルーコスモス 代表者 竹内有子さんは2016年12月にヨガスタジオを創業し、会員も順調に増加したが家庭の事情から他県への移住が決まり年内の廃業を決意。前年に受けた補助金の手続き相談のため大山崎町商工会を訪問した際、事情を聞いた同商工会の職員より事業承継・引継ぎ支援センターを紹介されることが切っ掛けで2022年8月31日に相談のため来訪された。
- ▶竹内さんはこれまで支えてもらった会員へ迷惑を掛けられないという思いから、引継ぎ希望者がいれば事業を譲りたいと熱望。それでも年内に見つからなければ廃業する予定であった。
- ▶当センターでは4ヵ月の内に候補者を決定するために支援連携で実績のある京都中央信用金庫にノンネーム情報を提示して創業予定者も含めた引継ぎ候補者の紹介を打診したところ、千足亜矢子さんを紹介して頂いた。
- ▶引継ぎ希望者の千足さんは主婦で、京都府下2教室でヨガのインストラクターとして活動し、自分のスタジオを持つことが目標であった。



事業をが引き継がれたヨガスタジオ ブルーコスモス

- ▶両者(竹内さんと千足さん)はお互いのヨガの流派や指導方針等にも共感することが多くスムーズに話が進み、2022年12月15日に事業譲渡契約の締結。(2023年2月1日に譲渡完了予定)現在、千足さんが竹内さんの想いを受けて多くの会員の引継ぎを進めている。



譲渡契約を交わした千足さん(中央左)と竹内さん(中央右)と京都中央信用金庫の仲川さん(左端)



相談の切っ掛けとなった大山崎町商工会



ヨガスタジオ ブルーコスモス

### 事業承継・引継ぎ支援センターでの対応内容

- ①現状把握と課題の抽出・整理、課題解決支援 ②京都中央信用金庫と連携して後継者探索支援 ③後継者との引継ぎの取り纏め、手続き支援 ④事業譲渡契約書の作成における助言等の支援による外部専門家(公認会計士)の活用

### ひとこと

今回は大山崎町商工会が、廃業を予定していた会員を京都府事業承継・引継ぎ支援センターへ繋ぎ、連携機関である京都中央信用金庫からも速やかに後継者を紹介頂いた。各支援機関の真摯で丁寧な対応が短時間で事業承継に繋がったケースで、ネットワーク連携が機能した非常に良い支援事例である。何よりも廃業を予定していた地域の事業者が地域の創業希望者よって引き継がれ、経営者の想いと共にバトンを繋げることができました。



京都府事業承継・引継ぎ支援センター  
統括責任者代理 重野利明